

平成31年度全国学力・学習状況調査【小学校】調査結果

学校名	個人番号	組	番号	氏名
2500002小学校	5038111	1		

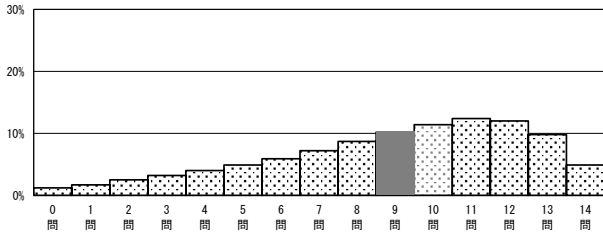
国語

正答数
9 / 14問
全国の平均正答数
8.9問

学習指導要領の領域等	正答数	全国の平均正答数
A 話すこと・聞くこと	1 / 3問	2.2 / 3問
B 書くこと	2 / 3問	1.6 / 3問
C 読むこと	3 / 3問	2.5 / 3問
伝 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	3 / 5問	2.7 / 5問

問題形式	正答数	全国の平均正答数
選択式	5 / 7問	5.3 / 7問
短答式	3 / 4問	2.0 / 4問
記述式	1 / 3問	1.7 / 3問

●全国の状況（正答数ごとの児童の割合）



●出題内容

国語では、「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」に関する内容について出題しています。

問題番号	問題の内容	結果	全国の正答率 (%)	学習学年※	学習指導要領の領域等				問題形式
					A	B	C	伝	
1	一 公衆電話について調べたことを【報告する文章】で〈資料2〉と〈資料3〉をそれぞれどのような目的で用いているか、適切なものを選ぶ	○	71.2	5・6		★			選択
	二 公衆電話について調べたことを【報告する文章】の「(2) 公衆電話にはどのような使い方や特ちょうがあるのか」における書き方の工夫として適切なものを選ぶ	○	63.0	5・6		★			選択
	三 公衆電話について調べたことを【報告する文章】の [] に、「2 調査の内容と結果」の(1)と(2)で分かったことをまとめて書く	×	28.9	5・6		★			記述
	四(1)ア 公衆電話について調べたことを【報告する文章】の中の — 部アを、漢字を使って書き直す(調査のたいしょう)	○	42.1	5・6				★	短答
	四(1)イ 公衆電話について調べたことを【報告する文章】の中の — 部イを、漢字を使って書き直す(友達にかざらず)	○	69.5	5・6				★	短答
	四(1)ウ 公衆電話について調べたことを【報告する文章】の中の — 部ウを、漢字を使って書き直す(かんしんをもってもらいたい)	○	35.8	5・6				★	短答
四(2) 公衆電話について調べたことを【報告する文章】の [] の1文を、接続語「そこで」を使って2文に分けて書き直す	×	48.0	3・4				★	短答	
2	一(1) 食べ物の保存についてまとめている【ノートの一部】の [ア] に入る、[疑問に思ったこと]の①に対する答えとして適切なものを選ぶ	○	80.8	5・6			★		選択
	一(2) 食べ物の保存についてまとめている【ノートの一部】の [イ] に、[疑問に思ったこと]の②に対する答えになるように考えて書く	○	76.0	5・6			★		記述
	二 梅干し作りについて【知りたいこと】を調べるために、選んだ本の【目次の一部】から、読むページとして適切なものを選ぶ	○	88.3	5・6			★		選択
3	一 畳職人への【インタビューの様子】の [ア] に入る、自分の理解が正しいかを確認する質問として適切なものを選ぶ	○	81.4	5・6	★				選択
	二 畳職人への【インタビューの様子】の [] の場面における、質問の工夫として適切なものを選ぶ	—	67.6	5・6	★				選択
	三 【インタビューの様子】の [イ] に、畳職人の仕事への思いや考えに着目して心に残ったことを書く	—	68.3	5・6	★				記述
	四 ことわざの使い方の例として、【ノートの一部】の [ウ] に入る適切なものを選ぶ(習うより慣れよ)	—	73.0	3・4				★	選択

※ 「学習学年」とは、問題に関連する学習指導要領の内容が示されている学年を表したものです。

○：正答、×：誤答、—：無解答

平成31年度全国学力・学習状況調査【小学校】調査結果

学校名	個人番号	組	番号	氏名
250002小学校	5038111	1		

算数

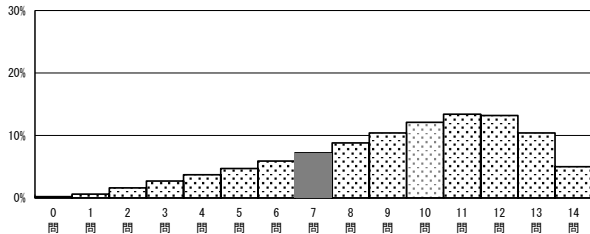
正答数
7 / 14問
全国の平均正答数
9.3問

学習指導要領の領域 ※1	正答数	全国の平均正答数
A 数と計算	3 / 7問	4.4 / 7問
B 量と測定	1 / 3問	1.6 / 3問
C 図形	2 / 2問	1.5 / 2問
D 数量関係	4 / 7問	4.8 / 7問

問題形式	正答数	全国の平均正答数
選択式	3 / 5問	3.8 / 5問
短答式	3 / 5問	3.6 / 5問
記述式	1 / 4問	1.9 / 4問

●出題内容
算数では、「数と計算」、「量と測定」、「図形」、「数量関係」に関する内容について出題しています。

●全国の状況（正答数ごとの児童の割合）



問題番号	問題の内容	結果	全国の正答率 (%)	学習学年 ※2	学習指導要領の領域				問題形式
					A	B	C	D	
1	(1) 長方形を直線で切ってきた図形の中から、台形を選ぶ	○	93.0	4			★		せんたく 選択
	(2) 二つの合同な台形を、ずらしたり、回したり、裏返したりして、同じ長さの辺どうしを合わせてつくることのできる形を選ぶ	○	59.3	4・5			★		選択
	(3) 引き算の式が、示された形の面積をどのように求めているのかを、数や計算の表す内容に着目して書く	—	44.1	5		★			記述
2	(1) 1980年から2010年までの、10年ごとの市全体の水の使用量について、棒グラフからわかることを選ぶ	○	95.2	3				★	選択
	(2) 2010年の市全体の水の使用量が1980年の市全体の水の使用量の約何倍かを、棒グラフから読み取って書く	○	78.8	3・4	★			★	短答
	(3) 二つの棒グラフから、一人当たりの水の使用量についてわかることを選び、選んだわけを書く	○	52.3	3・5		★		★	記述
	(4) 洗顔と歯みがきで使う水の量を求めるために、 $6 + 0.5 \times 2$ を計算する	○	60.4	4	★			★	短答
3	(1) $350 - 97$ について、引く数の97を100にした式にして計算するとき、ふさわしい数値の組み合わせを書く	×	81.9	3	★				短答
	(2) 引き算の計算の仕方についてまとめたことを基に、わり算の計算の仕方についてまとめると、どのようになるのかを書く	—	31.3	3・4	★				記述
	(3) わられる数とわる数にかける数やわる数を選び、 $600 \div 15$ を計算しやすい式にして計算する	○	75.0	4	★				短答
	(4) $1800 \div 6$ は、何m分の代金を求めている式といえるのかを選ぶ	—	46.8	3・5	★			★	選択
4	(1) だいたい何分後に乗り物券を買う順番がくるのかを知るために、調べる必要のある事柄を選ぶ	—	82.9	4				★	選択
	(2) 何秒後にゴンドラに乗ることができるのかを求める式を書く	—	68.8	3	★				短答
	(3) 残り7ポール分進むのにかかる時間の求め方と答えを記述し、24分間以内にレジに着くことができるかどうかを判断する	—	62.8	5		★		★	記述

※1 一つの問題が複数の領域等に該当することがあるため、領域等の問題数の合計は、実際の問題数と一致しない場合があります。
 ※2 「学習学年」とは、問題に関連する学習指導要領の内容が示されている学年を表したものです。

○：正答、×：誤答、—：無解答